

- 問1 日本の酪農において、北海道は大消費地から離れているという地理的条件に対応するため、生産された生乳の多くをある形態に変化させて出荷しています。この形態と、その主な製品の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|------------------------|------------------|-------------------|
| 1. 加工用 — バターやチーズ | 2. 地場消費用 — ヨーグルトや生クリーム | 3. 輸出用 — 脱脂粉乳や練乳 | 4. 飲用 — 牛乳やコーヒー牛乳 |
|------------------|------------------------|------------------|-------------------|
- 問2 都道府県別にみた観光地の特徴に関する統計において、自然の観光地数が90か所以上、レクリエーション地数が250か所以上と際立って多い一方で、国指定の重要文化財（建造物）の数は30か所未満にとどまるという特徴を持つ都道府県はどこか、次の中から選びなさい。（2015年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 東京都 | 2. 奈良県 | 3. 京都府 | 4. 北海道 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問3 北海道の北部に位置しながら、上川盆地で稲作が盛んに行われている理由について、この地域の気候の特性から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 内陸のため夏は比較的気温が上がり、稲の成長に必要な熱が得られる内陸性気候であるため | 2. 季節風の影響で年中雨が多く、灌漑施設に頼らずに水田に水を引くことができるため | 3. 一年を通じて暖流の影響を強く受けるため、冬でも雪が降らず温暖な気候が続くため | 4. 標高が高いため、夏でも涼しく害虫の被害を受けにくいという気候特性を持っているため |
|--|---|---|---|
- 問4 2012年から2016年にかけての、北海道における外国人宿泊者数の推移と傾向について述べた文として、統計的事実に基づいた正しいものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 2012年から2016年にかけて、夏季の外国人宿泊者数は順調に増加しているが、冬季については横ばい、または微減の傾向にある。 | 2. 2012年から2016年にかけて、外国人宿泊者数は夏季・冬季ともに大幅に増加しており、特に冬季の宿泊者数が夏季を上回る傾向が顕著になっている。 | 3. 北海道を訪れる外国人宿泊者数は、2012年と比較して2016年には夏季・冬季ともに減少し、日本人観光客中心の構成へと変化した。 | 4. 外国人宿泊者数は通年で増加傾向にあるが、2016年時点の統計においても、依然として夏季の宿泊者数が冬季を大きく上回っている。 |
|---|--|--|---|
- 問5 北海道の工業出荷額の内訳において、製造品出荷額等のうち「食料品」の割合が突出して高く、かつ「パルプ・紙・紙加工品」の割合も13パーセントを超えるなど、他県に比べて高い水準にある地域はどこですか。（2021年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 埼玉県 | 2. 静岡県 | 3. 愛知県 | 4. 北海道 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 冬の北海道において、北東部の海域が白い氷で覆い尽くされる「流氷」が見られる海域の名前と、その氷が形成される場所の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|--------------------|-----------------|---------------------|
| 1. 瀬戸内海 — 中国大陸沿岸 | 2. オホーツク海 — シベリア沿岸 | 3. 日本海 — サハリン沿岸 | 4. 太平洋 — カムチャツカ半島沿岸 |
|------------------|--------------------|-----------------|---------------------|
- 問7 北海道の農業統計において、1970年代後半から約40年間で、稲の作付面積と総収穫量が減少している一方で、単位面積あたりの収穫量が増加している現象を説明する用語として、最も適切なものはどれですか。（2019年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|-------------|-------------|------------|
| 1. 自給足率の低下 | 2. 耕作放棄地の拡大 | 3. 農業生産性の向上 | 4. 促成栽培の普及 |
|------------|-------------|-------------|------------|
- 問8 かつて農業に不向きであった石狩平野の泥炭地を、日本有数の稲作地帯へと変えるために行われた工夫や取り組みについて、正しい説明を選んでください。（2025年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---------------------------------------|
| 1. 他の場所から性質の良い土を運び入れる「客土」や、排水路の整備といった土地改良を行った。 | 2. 大規模な森林伐採を行い、燃やした灰を肥料として土地に混ぜる「焼畑」を繰り返した。 | 3. 高台から水を引くための大規模な「ため池」を建設し、乾燥した土地に水分を供給した。 | 4. 地力を回復させるために、農地を数年ごとに休ませる「輪作」を導入した。 |
|--|---|---|---------------------------------------|
- 問9 北海道の農業の特色について述べた文として、生乳の利用状況に着目して説明したものとして正しいものを選びなさい。（2019年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 生産された生乳の多くをバターやチーズの原料とする「加工用」に回しており、広大な土地を活用した大規模な酪農が行われている。 | 2. 大消費地に近い利点を活かし、鮮度を保った飲用牛乳を都市部に供給する近郊農業が酪農の主流となっている。 | 3. 冷涼な気候を活かして乳牛の飼育が行われているが、生乳の生産よりも食肉用の肉牛の飼育が統計上の大半を占めている。 | 4. 生乳の生産量は多いが、そのほとんどは自家消費や道内での流通に限られており、加工品としての道外出荷は少ない。 |
|---|---|--|--|
- 問10 冬に降水量（降雪量）が多くなる北海道の日本海側の気候の特徴と、その発牛理由について説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 冬に北西からの季節風が南西からの暖流の上を通る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため | 2. 夏に北西からの季節風が北東からの暖流の上を通る際に冷却され、上昇気流が生じるため | 3. 冬に南東からの季節風が北東からの寒流の上を通る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため | 4. 夏に南東からの季節風が南西からの寒流の上を通る際に冷却され、上昇気流が生じるため |
|--|---|--|---|
- 問11 かつての北海道中央部に広がる平野で見られた、低温のために枯れた植物が十分に分解されないまま積み重なってできた、排水の悪い湿地帯を何と呼びますか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|----------|-----------|
| 1. 泥炭地 | 2. 干拓地 | 3. シラス台地 | 4. カルスト地形 |
|--------|--------|----------|-----------|
- 問12 北海道の歴史や文化において、古くからこの地に居住しているアイヌの人々に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 鎌倉時代に本州から渡り、北海道南部の館（たて）を中心に和人の勢力を広げた武士の集団である。 | 2. 独自の言語であるアイヌ語を持ち、自然界のあらゆるものに魂が宿ると考える独自の文化を育んできた先住民である。 | 3. 明治時代に北海道を開拓するために、農業を行いながら北方警備を担当した人々である。 | 4. 江戸時代に徳川将軍家から北海道の支配権を認められ、松前藩を組織して交易を独占した一族である。 |
|--|--|---|---|
- 問13 日本の各地域の農業を比較した統計において、北海道は農業従事者一人あたりの農業産出額が約1570万円となっており、他地域の平均である約310万円と比べて極めて高い数値を示しています。このような北海道の農業を支える背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 傾斜地の多い地形を活かして段々畑を作り、果樹などの高付加価値な作物を少人数で栽培している。 | 2. 都心に近い立地を活かし、限られた土地に多くの労働力を投入して単位面積あたりの収益を上げる集約的な農業を行っている。 | 3. 気候が温暖であることを利用し、ビニールハウスなどの施設を用いて他の地域より出荷時期を早める促成栽培が主流である。 | 4. 農業従事者一人あたりの耕地面積が非常に広く、大型の機械を導入することで生産性を高めている。 |
|--|--|---|--|